

安城市学校給食共同調理場運営委員会会議録

1 日 時 平成30年7月4日(水) 午後0時30分～午後2時15分

2 場 所 中部調理場 2階 会議室

3 出席者 会長 大屋 明 仁 副会長 平 井 克 明  
委員 前 田 彰 野々川 信 田 中 千 寿  
佐々木 千 穂 菅 原 美 技 石 川 純 子  
橋 本 あおい 酒 井 多香子 岡 田 祥 子  
宮 川 陽 子 宮 本 陽 子 牧 原 香 織  
都 築 里 美 永 井 教 彦 上 原 就 久

【市、県職員】

教育長、教育振興部長、総務課長、総務課長補佐、給食係2名  
柴田栄養教諭、中島栄養教諭、岡田栄養士（給食係主査）

【学校給食協会】

給食事務所長、中部調理場施設長  
合計 28名

4 欠席者 委員 喜 邑 友 宣 1名

5 傍聴者 なし

6 議 題

平成30年度2学期の給食献立について

7 報告事項

- (1) 給食共同調理場のあらましについて
- (2) 総務課給食係の重点課題について
- (3) 平成29年度給食物資購入経費との収支バランス等について
- (4) 食育推進事業について（公益財団法人安城市学校給食協会）

8 本日の給食を試食 午後0時30分から午後0時55分まで  
（岡田栄養士）

本日の献立説明

ごはん、牛乳、さんまのみぞれ煮、豚肉と野菜の生姜煮、キャベツのかおり  
あえ

9 議事（司会進行：総務課長）

(1) あいさつ (教育長)

学校給食共同調理場運営委員会は、今回を含めて年3回を予定している。共同調理場の運営を適正かつ円滑に進めるために、給食費や献立の問題、共同調理場の運営上必要な事柄について、調査研究をしていただく会である。ぜひ本市の給食事業のさらなる推進のために、多面的な御意見を賜りたい。

さて、昨年度は、給食費の引き上げ改定、第3子以降給食費無料化事業の開始、また小中学校への緊急物資の備蓄、北部調理場の移転改築に向けた準備と、新北部調理場開設に合わせて始めるアレルギー対応食の対応方針を決定するなど、近年になく大きな事業が目白押しであった。

中でも給食費の値上げは小学校は235円から255円、中学校は270円から290円、幼稚園は200円から215円、保育園は100円から115円に値上げした。その効果について一例を挙げると、価格面から使用を見合わせていた「うなぎ」「ナン」の提供、味覚の向上として、たけのこを水煮から生へ、ビビンバや肉じゃがの豚肉を可能な限り牛肉へ変更したことなどである。また、だしを更に香りの良いものに変更したり、地元農産物を多く使用することもできた。引き続きより良い食材を使用した給食提供に努め、子ども達においしく喜んで食べてもらえるよう励んでいきたい。

今後も、みなさまのご協力をいただきながら本市の給食事業をより良いものにし、日々においても、安全・安心な給食を安定して提供できるよう努めて参っていくので、ご支援をお願いしたい。

(進行：総務課長)

(2) 各委員、事務局紹介及び欠席者の報告 (教育振興部長)

(進行：総務課長)

(3) 会長の選出

運営規則に基づき、会長の選出について諮ったところ、平井委員より「保護者を代表して小中学校PTA連絡協議会会長の大屋さん」の声が上がり、全員異議なく了承。

会長あいさつ

1年間精一杯務めていきたい。よろしくをお願いしたい。

(4) 副会長の選出

運営規則により、会長が学校長代表の 明祥中学校長 平井克明氏を指名。

副会長あいさつ

よろしくをお願いしたい。

(5) 議題審議 (議事進行：大屋会長)

平成30年度2学期の給食献立について（柴田栄養教諭説明）

※資料（献立原案）に基づき説明。

「質疑・要望」

大屋会長

委員の方に意見や質問等発言を求める。

佐々木委員

子ども4人と毎朝献立表をチェックしている。帰宅すると給食の内容を報告してくれており、いつも楽しみにしている。

菅原委員

小学生の子ども2人とも給食が大好きで、上の子（6年）のクラスでは全て完食しているようだが、下の子（4年）のクラスでは残ってしまうことが多いのでがんばって食べてほしい。調理場の方が一生懸命作ってくれているというところも何らかの形で伝えていきたい。給食をできるだけ残さないよう、学校でも何らかの取組をしているのか教えてほしい。

総務課長補佐

栄養教諭等が学校に出向き、食育の授業を行うなど食に興味を持ってもらい、なるべく残食を減らすよう取り組んでいる。給食業務を委託している学校給食協会も調理員が学校へ出向きいろんな事業をするなど、残食を減らす努力をしている。

桜林小学校給食主任 岡田教諭

配膳の際に1度は学年に見合った量を盛りつけ食べるべき量を示すが、体格の差や体調に応じ、食べる前に減らすことは認めている。自分が食べられると決めた量は時間内に食べるよう指導している。給食委員などがクイズやゲームを行い児童集会などで発表したり、栄養士に授業を行ってもらったりして、子ども達が食べることにに対し委縮しないよう努力している。

東山中学校給食主任 宮川教諭

小学校で指導を受けているため、給食は食べるもの、残食は出さないという意識を子ども達が持っている。男女差、部活動の差などがあるため、いったん盛りつけたうえで食べられない子の分は食べられる子が食べるなど、クラス全体で残食をゼロにするよう心掛けている。

石川委員

上の子が高校生になり、給食のありがたさを改めて感じている。下の子は好き嫌いが多いが、学校では頑張っている様子。2人ともビビンバが大好きで、レシピを紹介してほしい。

橋本委員

みんなで食べることで苦手なものも給食では頑張っていることができていと思う。絵本やまんがとのコラボメニューなどいろいろ考えられており、とても良い取組みだと思う。中学校は、月、木曜日に部活動がないため、主食

をパンにし、部活動がある日はご飯にしてもらえると腹持ちが良いと思う。

平井副会長

明祥中学校では、残食はなく食べている。昨年度の校長会で、西尾市は月曜日はカレーを提供しているという話があった。家庭で問題のある子が増えているが、給食には興味があるようなので、月曜日がカレーなど人気メニューであると学校へ行こうという子が1人でも増えるかもしれない。

柴田栄養教諭

パンは固くなってしまうため月曜日に提供するのは難しいのでご理解いただきたい。また、休み明けは学校行事の代休に当たることも多く、月曜日に人気メニューをもってくるのが難しいこともご理解いただきたい。

大屋会長

他に質問等もないので、2学期の給食献立について異議の無い方は、拍手をもってご承認いただきたい。

委員の拍手により承認

## 10 報告事項（進行：大屋会長）

### （1）給食調理場のあらましについて（総務課長補佐説明）

※資料に基づき説明。

総務課組織、調理場の概要、給食実施計画、調理場経費等の説明

「質疑・要望」 なし

### （2）総務課給食係の重点課題について（総務課長補佐説明）

※資料に基づき説明。

北部学校給食施設整備事業の進捗状況及び今後の予定、学校給食におけるアレルギー対応について、第3子以降給食費無料化事業の実施状況について説明

「質疑・要望」

アレルギー対応に関連して、田中委員より学校でのエピペンの保管場所について、1本は必ず職員室で保管するよう統一してほしい旨の意見があった。

### （3）平成29年度給食物資購入経費との収支バランス等について（総務課長補佐）※資料に基づき説明

年間でおよそ10億円の食材を購入している。また、平成29年度の給食費の未納額は150万円弱あり、引き続き学校、市から催告を続けていく。

「質疑・要望」 なし

(4) 食育推進事業について（公益財団法人安城学校給食協会事務所長説明）

※資料に基づき説明

学校給食協会ホームページへ毎日の給食の写真や、人気献立のレシピを掲載。食育の普及啓発事業、給食に関する思い出の作文絵画の募集、親子給食調理教室、調理場の施設見学試食会の受け入れ、地元食材の啓発事業、以上5点を実施していく。

「質疑・要望」 なし

1 1 その他

豊田市の学校給食の異物混入について（総務課長）

7/4の新聞に豊田市の学校給食のパンに金属片の混入ありと報道された。現時点で原因解明されていない。安城市も同じ業者からパンを納入しているが、豊田市とは別のラインで製造してもらうこと、安全確認は県給食会、保健所、豊田市と業者でできていることから予定通り納入する。同じ業者から納入している西尾市、知立市も同じ判断である。引き続き安全第一で給食事業を進めていく。

今後の予定について（総務課長補佐）

1 2 閉 会